

無線LAN つなぎかたガイド

Windows®は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
JavaScript®は米国 Sun Microsystems, Inc. の米国およびその他の国における登録商標です。
その他、各会社名、各製品名は各社の商標または登録商標です。
© NEC Corporation 2004-2005. © NEC Access Technica, Ltd. 2004-2005

この取扱説明書は、古紙配合の再生紙を使用しています

本書では、無線LANアクセスポイント(親機)に対して、パソコンに取り付けるWL54AG-SDを無線LAN端末(子機)または無線LANカードと呼びます。

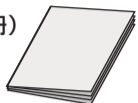
箱の中身をチェックしよう

接続を始める前に、すぐに添付品をご確認ください。不足しているものがありましたら、2週間以内に別紙に記載のお問い合わせ先にご連絡ください。

WL54AG-SD (1枚)

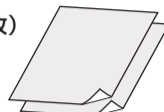


ご使用になる前に(別冊)

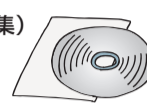


無線LANつなぎかたガイド(2枚)

- ・WL5400AP用(別紙)
- ・WL5400AP以外用(本書)



CD-ROM (ユーティリティ集)



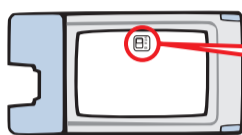
「WL54AG-SD」は、裏面のスライドスイッチを切り替えることで無線LAN端末(子機)、またはSDアダプタとしてご利用いただけます。

本書では、無線LAN端末(子機)としてご利用になる場合の無線LANの接続方法について説明しています。

※無線LANアクセスポイント(親機)の機種名が「WL5400AP」の場合は、「WL5400AP用」と記載された「無線LANつなぎかたガイド」(別紙)をご覧ください。

切り替えかた

WL54AG-SDの裏面のスライドスイッチをスライドさせて切り替えます。



- 「WLAN」 無線LAN端末(子機)としてご利用いただけます。
CardBus(カードバス)準拠の、パソコンのPCカードスロットに接続し、IEEE802.11a、IEEE802.11b、IEEE802.11gに対応している無線LANアクセスポイント(親機)と、無線LAN通信ができます。
スライドスイッチを「WLAN」側に切り替えたことを確認してから、本書にて無線LANの接続・設定を行ってください。
- 「SD」 SDアダプタとしてご利用いただけます。
SDアダプタとしてご利用になる場合は、「ご使用になる前に」(別冊)をご覧ください。

なお、以下の説明では、無線LAN端末(子機)として使用する「WL54AG-SD(無線LANカード)」のことを「WL54AG(無線LANカード)」と呼びます。

1 パソコン側での準備をしよう

操作方法など不明な場合は、各パソコンメーカー等にお問い合わせください。

- CardBus(カードバス)準拠のPCカードスロット、LANポートの準備
WL54AG(無線LANカード)から無線で接続する場合は、CardBus(カードバス)準拠のPCカードスロットがパソコンに装備されていることを確認してください。
また、ETHERNETインタフェースを搭載したパソコンの場合、LANカードおよびLANボード機能を停止させないと無線LAN端末(子機)のドライバが正しくインストールできない場合があります。LANカードおよびLANボード機能を停止させてから、設定してください。
- ファイアウォールなど、すべてのソフトの停止
本商品の設定の前に、ファイアウォール、ウイルスチェック等のソフトはいったん停止してください。インターネットに接続できたら、もう一度必要な設定を行ってください。停止しない(起動したまま)と無線LANアクセスポイント(親機)の設定ができなかったり、通信が正常に行えない場合があります。(パソコンによっては、ファイアウォール、ウイルスチェック等のソフトがあらかじめインストールされている場合があります。)停止や設定の方法はソフトによって異なりますので、ソフトまたはパソコンのメーカーにお問い合わせください。
- パソコンのネットワークの確認
設定する際は、パソコンのネットワークの設定が「IPアドレスを自動的に取得する」「DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する」になっている必要があります。確認のしかたについては無線LANアクセスポイント(親機)に添付の「お使いになる前に」にある「トラブルシューティング」の「パソコンのネットワークを設定する」を参照してください。

- WWWブラウザの設定
WWWブラウザ(Internet Explorer等)の接続設定を「ダイヤルしない」「プロキシサーバーを使用しない」にしておいてください。(下記参照)
また、JavaScript®を有効にする設定にしておいてください。
(無線LANアクセスポイント(親機)に添付の「お使いになる前に」にある「トラブルシューティング」の「JavaScript®の設定を確認する」参照)

■ WWWブラウザの設定・確認のしかた

- WWWブラウザ(Internet Explorer等)の接続設定を「ダイヤルしない」「プロキシサーバーを使用しない」にします。
- 右記はWindows®XP/2000 Professional/MeでInternet Explorer Ver.6.0をご利用の場合の設定方法の一例です。お客様の接続環境(プロバイダやソフトウェア等)によっても変わりますので、詳細はプロバイダやソフトウェアメーカーにお問い合わせください。
- 1 Internet Explorerを起動します。
 - 2 [ツール]の[インターネットオプション]を選択します。
 - 3 [接続]タブをクリックします。
 - 4 ダイヤルアップの設定の欄で、「ダイヤルしない」を選択します。
 - 5 [LANの設定]をクリックします。
 - 6 [LANにプロキシサーバーを使用する]と[設定を自動的に検出する]のを外します。
※プロバイダからプロキシの設定指示があった場合は、従ってください。

2 サテライトマネージャとWL54AG(無線LANカード)のドライバをインストールする

無線LANアクセスポイント(親機)を確認する

はじめに、接続する無線LANアクセスポイント(親機)が、「らくらく無線スタート」に対応しているかどうかを確認します。

※「サテライトマネージャをインストールする」の手順7で、対応/非対応によるチェック項目がありますので、必ず確認してください。



必ず確認してください
無線LANアクセスポイント(親機)の前面または側面に、左の「らくらく無線スタート」マークが表示されていますか?

はい

いいえ

「らくらく無線スタート」に対応しています。

「らくらく無線スタート」に対応していません。

※ただし、バージョンアップにて、対応できる場合があります。対応については、無線LANアクセスポイント(親機)のホームページをご覧ください。(ホームページのアドレスは無線LANアクセスポイント(親機)に添付の「つなぎかたガイド」を参照してください。)

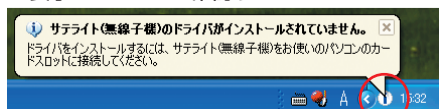
サテライトマネージャをインストールする

無線LAN端末(子機)を設定するためのユーティリティ「サテライトマネージャ」をパソコンにインストールします。ここでは、Windows® XPのパソコンの場合を例に説明しています。

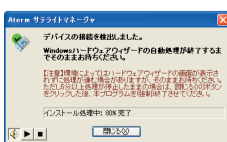
- 1 Windows®を起動する
- 2 添付のCD-ROM(ユーティリティ集)をCD-ROMドライブにセットする
「このCD-ROMについて」のHTMLファイルが自動的に表示されます。
- 3 内容を確認して または [閉じる] をクリックする
※CD-ROMのバージョンにより画面デザインが異なる場合があります。この場合は、画面の指示に従いユーティリティのセットアップを起動してください。
- 4 「Aterm WARPSTARユーティリティ」画面で[次へ]をクリックする
- 5 [次へ]をクリックする
- 6 画面の同意書を読み、同意できる場合は[次へ]をクリックする
- 7 [WL54AG]を選択し、無線LANアクセスポイント(親機)の「らくらく無線スタート」対応/非対応により※「らくらく無線スタートで無線LAN設定を行う」のチェック(する/外す)を選択して、[次へ]をクリックする
※無線LANアクセスポイント(親機)の「らくらく無線スタート」の対応/非対応については、上記「無線LANアクセスポイント(親機)を確認する」にて確認します。
- 8 表示されたインストール先へインストールする場合は[次へ]をクリックする
インストール先を変更する場合は[参照]をクリックして変更してください。
- 9 [はい]をクリックする
インストールが開始されます。
- 10 次の画面が表示された場合は、[はい]をクリックする
- 11 次の画面が表示された場合は、[はい]をクリックする
- 12 [READMEの表示]と[サテライトマネージャを常駐させる]にチェックが入っている()ことを確認し、[完了]をクリックする
- 13 READMEをよく読み、「README」画面を閉じる
インストールが完了し、サテライトマネージャが起動します。

WL54AG(無線LANカード)のドライバをインストールする

- 1 通知領域(タスクトレイ)にサテライトマネージャが表示されることを確認する



- 2 WL54AG(無線LANカード)をパソコンに取り付ける
ドライバが自動的にインストールされます。ドライバ自動インストール中は、さまざまな画面が表示されますが、ドライバのインストールが完了するまで操作しないでください。



WL54AG(無線LANカード)を取り付ける
パソコンのPCカードスロットにWL54AG(無線LANカード)を取り付けます。WL54AG(無線LANカード)画面のスライドスイッチが「WLAN」側になっていることを確認し、コネクタの向きに注意して、しっかりと奥まで差し込んでください。

ドライバをアンインストール(削除)したいときは「スタート」-「すべてのプログラム」-「Aterm WARPSTARユーティリティ」-「ドライバのアンインストール」をクリックして、画面に従ってアンインストールをしてください。

裏面につづく

無線LANアクセスポイント（親機）に接続しよう

ここではWindows® XP のパソコンにWL54AG（無線LANカード）を接続してご使用になる場合を例に説明しています。

無線LANアクセスポイント（親機）に接続するための無線設定を行う

無線LANアクセスポイント（親機）との無線設定を行います。

接続する無線LANアクセスポイント（親機）が「らくらく無線スタート」に対応しているか、対応していないかによって、設定方法が分かれます。

無線LANアクセスポイント（親機）が「らくらく無線スタート」に対応している場合
表面「サテライトマネージャをインストールする」の手順7で、「らくらく無線スタートで無線LAN設定を行う」にチェックした場合

無線LANアクセスポイント（親機）が「らくらく無線スタート」に対応していない場合
表面「サテライトマネージャをインストールする」の手順7で、「らくらく無線スタートで無線LAN設定を行う」のチェックを外した場合

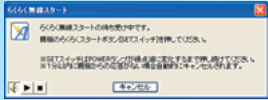
A らくらく無線スタートで接続する

無線LANアクセスポイント（親機）が「らくらく無線スタート」に対応したWD600シリーズの場合は

WD600シリーズで「らくらく無線スタート」設定を行う場合は、無線LANアクセスポイント（親機）側面の開閉カバーを開け、ディップスイッチの1,2を「ON」側にしてから、下記手順を行ってください。
※WD600シリーズのディップスイッチがすべて「OFF」側の状態でらくらくスタートボタンを押すと、初期化準備状態となり、「らくらく無線スタート」設定は行えませんが、ご注意ください。
※ディップスイッチは、つまようじなど先の細いもので根元に力を加えて、倒してください。
※「らくらく無線スタート」設定が完了したら、ディップスイッチは元に戻してください。

I 次の画面が表示されることを確認する

※1分以内に次の手順に進まない場合は自動的にキャンセルされます。



らくらく無線スタートが起動しない場合は、サテライトマネージャのアイコンを右クリックし、「らくらく無線スタート」をクリックする

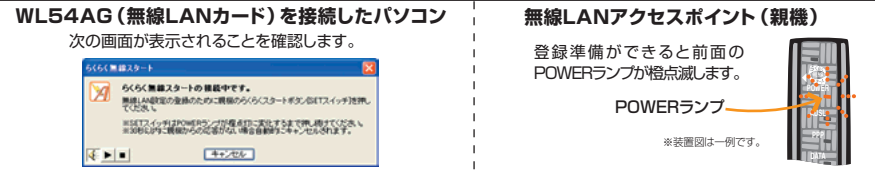
II 無線LANアクセスポイント（親機）のらくらくスタートボタンを押し、前面のPOWERランプが緑点滅になったら離す



POWERランプが約10秒間赤点灯した場合は、「らくらく無線スタート」に失敗しています。無線LANアクセスポイント（親機）側の取扱説明書等（「機能詳細ガイド」など）を参照して、無線LANアクセスポイント（親機）の暗号化が設定されていること、MACアドレスフィルタリングで接続できる無線LAN端末（子機）の登録が適切に行われていることを確認してください。確認後、再度手順1から設定を行ってください。

III らくらく無線スタートの準備ができていないか確認する

※30秒以内に次の手順に進まない場合は自動的にキャンセルされます。



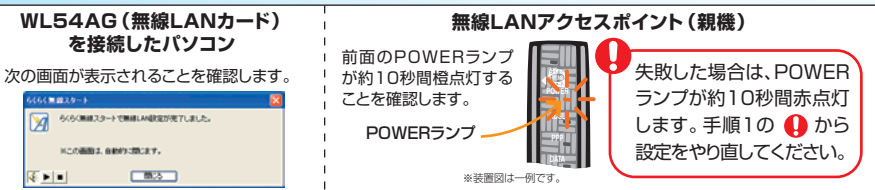
どちらか片方だけが上記の状態になっている場合は他の無線LANアクセスポイント（親機）または無線LAN端末（子機）と設定を行おうとしている場合があります。WL54AG（無線LANカード）を接続したパソコンで「キャンセル」をクリックし、無線LANアクセスポイント（親機）の電源を入れ直して手順1から設定をやり直してください。

どちらも上記の状態にならない場合は「らくらく無線スタート」がご利用になれません。その場合は、サテライトマネージャで無線設定を行います。サテライトマネージャでの設定のしかたについては、「ご使用になる前に」（別冊）の「サテライトマネージャで設定する」を参照してください。

IV もう一度、無線LANアクセスポイント（親機）のらくらくスタートボタンを押し、手順5の無線設定完了状態（前面のPOWERランプが点灯）になったら離す



V 無線設定が完了していることを確認する

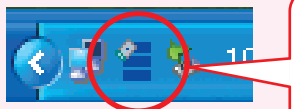


らくらく無線スタートで設定を行う場合のご注意

- 無線LANアクセスポイント（親機）側に暗号化設定がされていない場合は、らくらく無線スタートでの設定はできません。
- 無線LANアクセスポイント（親機）側で「MACアドレスフィルタリング機能」を利用しているとき、設定する無線LAN端末（子機）が登録されていない場合は、らくらく無線スタートでの無線設定登録のときに、MACアドレスフィルタリングにも新たに登録されます。ただし、MACアドレスフィルタリングのエントリーが制限数いっぱいに登録されている場合は、らくらく無線スタートは失敗になります。
- 無線LANアクセスポイント（親機）側で「ESS-IDステルス機能（SSIDの隠蔽）」を「有効」に設定している場合でもらくらく無線スタートでの設定をすることができます。

無線LANアクセスポイント（親機）との接続状態を確認する

サテライトマネージャのアイコンで、無線LANアクセスポイント（親機）とWL54AG（無線LANカード）の通信状態を確認することができます。



WL54AG（無線LANカード）が正しく接続されていません。	無線LANアクセスポイント（親機）との電波の状態は次のとおりです。
無線LANアクセスポイント（親機）が正しく検出できています。	青3本 強い
無線LANアクセスポイント（親機）が見つかりません。	青2本 普通
	黄2本 弱い
	赤1本 限界

無線LANアクセスポイント（親機）との通信が確立できないときには「ご使用になる前に」（別冊）の「トラブルシューティング」を参照してください。

インターネットに接続しよう

インターネットに接続して接続状態を確認してみましょう。

- WWWブラウザ（Internet Explorer等）を起動する
- アドレスにURLを指定して、外部ホームページを開く
例：別紙（「サポート窓口案内」など）に記載のホームページのURLなど



あとでWL54AG（無線LANカード）を取り外すときは、以下の操作でPCカードを取り外せる状態にしてから取り外してください。

- タスクトレイのPCカードアイコンをクリックします
- 「NEC Aterm WL54AG (PA-WL/54AG) Wireless Network Adapterを安全に取り外します」をクリックします
- 「NEC Aterm WL54AG (PA-WL/54AG) Wireless Network Adapterを安全に取り外すことができます」が表示されたら「X」をクリックして画面を閉じます
- WL54AG（無線LANカード）を取り外します

無線セキュリティ対策について

無線通信を行う場合は、無線LAN内のセキュリティ対策を行うことをお勧めします。無線LAN内のセキュリティがない状態では、離れた場所から、お使いの無線ネットワークに入り込まれる危険性があります。無線セキュリティ対策を行う際は、無線LANアクセスポイント（親機）側の取扱説明書等（「機能詳細ガイド」など）を参照してください。
※なお、「らくらく無線スタート」に対応した無線LANアクセスポイント（親機）の場合は、すでにネットワーク名（SSID）・暗号化設定が行われた状態で出荷されています。

B サテライトマネージャから接続する

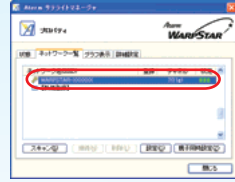
I 次の画面が表示されることを確認する



サテライトマネージャが表示されない場合は

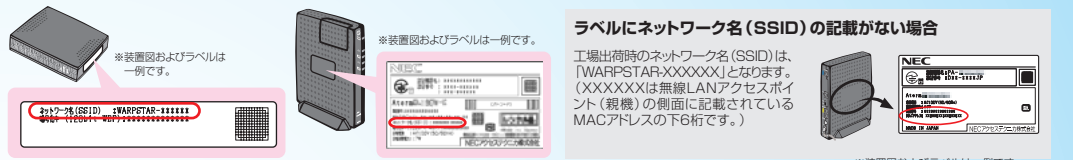
- [スタート] - [プログラム] - [AtermWARPSTARユーティリティ] - [サテライトマネージャ]をクリックしてサテライトマネージャを起動する
- 通知領域（タスクトレイ）にあるサテライトマネージャのアイコンを右クリックし、「プロパティ」を選択する
- [ネットワーク一覧]タブをクリックする

II 接続する無線LANアクセスポイント（親機）のネットワーク名（SSID）をクリックする

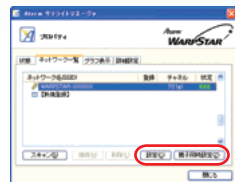


※複数の無線LANアクセスポイント（親機）がある場合は、ネットワーク名（SSID）も複数表示されます。
※無線LANアクセスポイント（親機）の無線LAN設定で「ESS-IDステルス機能（SSIDの隠蔽）」が有効になっていると、ネットワークの一覧にネットワーク名（SSID）が表示されません。
※無線LANアクセスポイント（親機）のネットワーク名（SSID）が表示されない場合は、[新規登録]を選択して「次へ」をクリックし、手順4のIIIへ進んで「ネットワーク名（SSID）」の欄に直接ネットワーク名（SSID）を入力してください。

工場出荷時のネットワーク名（SSID）は、無線LANアクセスポイント（親機）の底面または側面に貼ってあるラベルに記載されています。



III はじめて無線LANをご利用になる場合は、[親子同時設定]をクリックする 2台目以降の無線LAN端末（子機）の増設など、無線LANアクセスポイント（親機）の無線設定を変更しない場合は、[設定]をクリックする



IV 無線LANアクセスポイント（親機）の設定に合わせて無線LANの設定を行い、[登録]をクリックする

- 手順3で「親子同時設定」をクリックした場合 → I で設定します。
- 手順3で「設定」をクリックした場合 → III で設定します。

V 無線LANアクセスポイント（親機）も同時に設定する場合

手順3で「親子同時設定」をクリックした場合の設定です。（→はじめて無線LANを利用される場合など）

① [ネットワーク名（SSID）]を入力します。
使用するネットワークの名称を入力します。
手順2で使用するネットワーク名（SSID）を選択した場合はそのままにしておきます。

② [無線動作モード]を選択します。
ネットワーク内で使用する無線モードを [802.11g+b] [802.11g] [802.11a] から選択します。
はじめて無線LANを利用される場合は、[802.11g+b]をご利用ください。（推奨）

③ [チャンネル番号]を選択します。
無線LANアクセスポイント（親機）がネットワーク内で使用するチャンネルを選択します。

④ [暗号化]を設定します。
[暗号化モード]で暗号化の方法を選択して、それぞれの項目を設定します。
■ [暗号化モード] / [WPA-PSK (AES)] (推奨)
※ [暗号化モード]のプルダウンメニューに「WPA-PSK (TKIP)」・「WPA-PSK (AES)」がない場合は、「WEP」を選択してください。
■ [暗号化キー] / 8~63桁の英数字または64桁の16進数で入力します。
※無線LANアクセスポイント（親機）の底面に「無線LAN設定ラベル」がある場合、[暗号化モード]で「WPA-PSK (AES)」を選択すると、暗号化キーの欄にキーが自動的に表示されますが、表示されたキーは消去して、入力してください。
※暗号化キーに使用できる文字は次の通りです。
・8~63桁の場合：英数字(0~9, a~z, A~Z, 下表の記号)

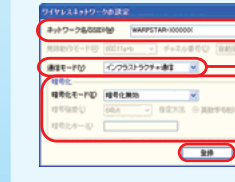
!	%	-	?	{		
"	&	*	<	@	^	
#	+	/	=	[-]
\$	(:	>	\	~	

※「J」(バックslash)はパソコンの設定によっては「¥」と表示されます。

・64桁の場合：16進数(0~9, a~f, A~F)
※入力した暗号化キーは忘れないように下記に記入しておくことをお勧めします。

VI 無線LAN端末（子機）のみ設定する場合

手順3で「設定」をクリックした場合の設定です。（→2台目以降の無線LAN端末（子機）を増設するなど無線LANアクセスポイント（親機）の無線設定を変更しない場合）無線LANアクセスポイント（親機）の無線設定に合わせて設定します。
※暗号化の設定を行う場合は、必ず無線LANアクセスポイント（親機）側を先に設定してください。



① [ネットワーク名（SSID）]を入力します。
無線LANアクセスポイント（親機）の設定に合わせてネットワーク名（SSID）を入力します。
手順2で使用するネットワーク名（SSID）を選択した場合はそのままにしておきます。

② [通信モード]を選択します。
インフラストラクチャ通信を選択します。

③ [暗号化]を設定します。
無線LANアクセスポイント（親機）に設定している同じ内容を入力して設定します。
※入力した暗号化キーは忘れないように下記に記入しておくことをお勧めします。

記入欄
<暗号化キーの入力例>
無線LANアクセスポイント（親機）の側面の主銘板（貼付されているシール）の製造番号など。（容易に解読されやすいキー「11111111」などはお勧めしません。）